

2007 年 9 月 26 日

『琵琶のみやこ会』一同

### 琵琶のみやこ会の発展的解散について

本『琵琶のみやこ会』は京都府、滋賀県の行政からお声がけをいただき、京都府に本社を置き、滋賀県に事業拠点を構える企業が集い、平成 7 年 5 月に設立されました。その後、平成 13 年には両府県の一方に本社を置き、他方に事業拠点を置く企業にも会員対象を拡大して活動の巾を広げました。

京都府と滋賀県は、独立した行政区域でありながら、古くから経済はもとより、文化・生活など日常的にも密接な関係にあり、府県の境があまり意識されないほど両者の結びつきは強く、深いものがあります。

本会は、両府県ならびに京都市のご協力を得ながら、両府県を基盤にする私たち企業が事業活動を行なっていく上での、あるいは従業員が生活を営んでいく上でのより良い環境を構築すべく、設立以来十余年に亘って様々な活動に取り組んでまいりました。

これまで、京滋の経済連携、環境重視型の経営、地域の IT 戦略、人材の確保と育成、産学公の連携、等々をテーマとした活動のひとつひとつが、私たち自身の大きな学習成果となり、また、自治体の方々との相互理解の促進を通じて地域の行政・社会・産業の活性化に、ささやかながらも貢献できたのではないかと自負しております。

しかしながら、発足時には 56 社を数えた会員企業数も年々漸減し、この間新規会員の加入促進に努めてまいりましたが、芳しい結果を招くには至りませんでした。

この会員減少の背景にはバブル経済崩壊後、企業活動の方向性とこれをとり巻く時代環境が大きく変化して来たことが上げられるのではないかと考えます。即ち、本会の設立の意義と活動は先駆的ではありましたが、企業活動におけるグローバル化とローカライゼーションへの対応、自治体における市町村合併などの動きが顕在化する中で、地域間の広域連携や企業と地域のネットワークの重要性に関する認識が浸透してきたことによるものと考え次第です。

本会は他に類例のないユニークな会であるとのご評価を内外から少なからずいただいておりますが、初期の目的が果たされたこの機に本会の活動に区切りをつけ、ここに本会を発展的に解散致します。

以上